

V06a **西はりま天文台の60 cm 望遠鏡用の赤外線カメラの完成。**

Jose Ishitsuka (U. of Tokyo), Toshihiro Omodaka (Kagoshima U.), Masaki Morimoto (NHAO), Takehiko Kuroda (NHAO), Takeshi Miyaji (NAOJ), Munetaka Ueno (U. of Tokyo), Takehiko Wada (ISAS), Fumihiko Ieda (Osaka Educational U.) and Noritaka Tokimasa (NHAO).

西はりま天文台の60 cm 望遠鏡用に512x512のPtSi-CCDを用いた赤外線カメラは西はりま天文台、鹿児島大学、東京大学、野辺山電波観測所、宇宙科学研究所と大阪教育大学で共同で開発し完成しました。この装置の冷却には二つのスターリング・サイクル冷凍機を用い、一つはコールド・サーフェスを直接冷やし二つ目は熱シールド用である。この冷却システムを使う事によりカメラの操作は簡単になり、遠隔操作の可能性も考えられる。

晩期型星 R Crb の赤外線と鹿児島6 m 電波望遠鏡との同時観測を行なっている。